



愛知県教育委員会 川原馨教育長様

2026年2月18日

請願人 行政を考える住民の会  
事務局 宮崎邦彦

連絡先 〒 [REDACTED]  
請 願 [REDACTED]

教育実習生に対して、学校の「ブラック企業のイメージ」払拭と人材確保、教員希望の増加のために、実習時間帯を、教員の勤務時間内に位置づけ、各学校あらかじめ勤務時間について、文章化するとともに職員の勤務が、時間外勤務にならないことを求める請願。

請願の趣旨、理由。

- 1 教員の採用試験における、希望者減、が報道されている。  
2026年12月26日 中日新聞報道  
「教員採用倍率また最低  
25年度 全体初めて3倍下回る  
ブラック職場払拭できず」  
2025年12月26日 中日新聞報道でも、  
「教員採用倍率過去最低に」
- 2 高知県の事例であるが、採用者の辞退者が、合格者260名の6割にあたる160名が辞退した(2026年12月26日 中日新聞報道)。と取り上げられている。
- 3 採用希望者が(実習生を含む)、負担が大きい職場、長時間勤務等という受け取り方をしているといえる。  
採用希望者(実習生を含む)受け入れ態勢づくりをすることが求められているといえる。
- 4 勤務時間の厳守もその一つとして、そのためには、学校、教育委員会が、いつまでも、長時間勤務の実態を放置してはいけない。  
教育実習生の受け入れの資料を見たが、  
各学校、始業の時間は、記載されているといえるが、「・・・までに入校する」となっていることはわかるが、休憩時間帯、終業時間が不明である。  
問題の一つとして、「・・・以降」という記載がある。これではいつ帰宅できるのか不明。
- 5 カスハラ、パワハラ、セクハラ等の報道から、学校は大変ということがいわれているといえる。どうするのか問われていることは明らかである。  
現在の教育委員会の対応について各学校が、実習生に示しておく必要がある。
- 6 「勤務」条件、ハラスメント対応について明確にすることが求められるとい

うことである。

#### 請願事項

- 1 あらかじめ、教育実習生は、職員同様、勤務時間（職員の勤務時間内）について守ることを実習の手引き等に明記すること。当然、出校時間、休憩時間、退校時間の明記をすること。
- 2 教育実習生に時間外勤務はさせないことを明記すること。  
（実習生期間）特に、教育実習生同様、職員についても時間外勤務はさせない。時間外勤務をしなくても勤務（教育活動が）ができることを、示すこと。
- 3 実習期間内の日々の計画において、研修時間等について、あらかじめ時間確保がなされるようにしておくこと。
- 4 実習期間、管理職は、研修生の、日々の勤務について、勤務時間について、それ以外（ハラスメント等）について、不利益等ないのか、日々確認をすること。
- 5 部活動については、勤務時間内の見学ということにすること。  
職員も、勤務時間内の指導という範囲内で行うこと。
- 6 学校はハラスメントを、許さないということ、教育委員会および、職員の総意として、明文化するとともに、伝えること。

口頭意見陳述希望

愛知県教育委員会 川原薫様

請願（2026年2月18日付）訂正書

2026年2月24日

行政を考える住民の会 事務局 宮崎邦彦

連絡先〒

次の3か所の訂正です。

1 請願の趣旨、理由 の下2行目

2026年12月26日 中日新聞報道

(正) 2025年12月26日 中日新聞報道

2 6行目

2025年12月26日 中日新聞報道

(正) 2025年12月26日 朝日新聞報道

3 9行目

2026年12月26日 中日新聞報道

(正) 2025年12月26日 中日新聞報道

以上